

令和6年度 学校評価報告書

学校法人モン・カルカ学園 緑ヶ丘幼稚園

1、 本園の教育目標

- 子ども一人ひとりの個性を認め寄り添い、客観的に見守りながら成長を促す
- 子どもに関わり過ぎない態度も時に必要とする
- 子どもの発見や発想を大切に、保護者も子どもと同じ目の高さに立ち、共感することで意欲を高める

2、 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- 本園の教育目標を職員間で再度確認し、教育目標に照らし合わせた保育を実践する
- 環境の変化等にも臨機応変に対応し、子どもを第一に考えた教育活動を実施する
- 挨拶の大切さと、絵本との触れ合いの大切さを伝え、定着できるよう取り組む

3、 評価項目の達成及び取り組み状況

(評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D:改善を要する)

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
保育内容と計画	B	自演の特徴（楽しい幼稚園、笑顔溢れる幼稚園、日々成長できる幼稚園、理想の環境を追求）を踏まえた保育を実践しているか。保育計画が適切だったか。子ども一人一人に寄り添い成長を促すことができていたか等、見直しが必要である。
安全・衛生管理	B	地域の避難所となっている上津役市民センターに最も近い園庭の柵にある避難扉を利用し、防災と避難の際の地域との連携強化を実施した。また定期的に防災訓練を行うことで、防災への意識を高めた。
保護者との連携	B	年度の途中で保護者アンケートを取り、職員と保護者の間にズレが生じていないか確認した。その中で保護者の保育の在り方への理解など、今後の課題を見出すことができた。

4、 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価	理由
B	挨拶については職員の声かけもあり、少しずつ定着してきているように感じる。家庭での絵本との触れ合いについては、日頃の絵本貸出しや夏休みの読書キャンペーン等を行っているが、親子にとってどれ程の良い影響をもたらすのか？までは伝える迄は至っていないので、引き続き発信していきたい。

5、 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
基礎的な運動能力の向上	年々運動能力の低下を感じており、幼児期に身につけておきたい36の基本動作を楽しみながら取り入れ、体力や自信を育めるようにする。

6、 学校関係者評価委員の総合評価

- 園の特徴である「みんなが楽しい幼稚園」が実現されており、一人ひとりの個性を尊重し、先生が寄り添うと共に、子どもの自由な発想や発見に同じ目線で共感してくれている。
- 保護者アンケートの実施から、保護者の意見を取り入れて改善しようとしている点も大変良いと思う。